

かえでの森

第63号 平成30年 12月 1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
「訪看マリア」と「マリアの家」及び地域の医療・福祉機関との連携を強化します



前を向いて

看護部長 杉山美貴子

12月を迎え、今年も残すところ1か月となりました。平成30年1月1日にHPのスタッフブログを更新した際、新年の目標について書いたのですが、予測通り、目標の半分も達成できていないのが現状であります。毎日、毎日、押し寄せてくる波にもまれ、やっと波間に少し顔を出したのも束の間、また次の波に飲み込まれる、そんな日常が過ぎてゆきました。そして迎えた今年の11月、カトリック病院である神山復生病院は、11月を「死者の月」として、亡くなられた患者様や利用者様を大切に思い出しながら、ご家族と共に祈りを捧げました。

そんな矢先、神山復生病院を長い間、心から愛して下さった林眞先生の訃報を受け、深い深い悲しみに、心が押しつぶされてしまう、そんな大きな喪失感に病院全体が包まれました。神父様は「死は復活である」と私たちに説いて下さり、それを信じることがカトリック病院の在り方でもある、と教えて下さいました。神山復生病院の名前の意味は、正に「復活して生きる」と言う意味です。林眞先生が愛して下さった神山復生病院は、129年間この意味を信じながら、現在まで運営されて参りました。いつも職員に「大丈夫か？」と、声をかけて下さった林眞先生の大きな愛を受け継ぎ、神山復生会は前を向いて、これからも一歩ずつ歩んでいこうと思います。

来年は元号が変わる年となります。明るい未来を信じ、たくさん頂いた愛を心の糧に、益々地域医療に貢献していく所存です。どうぞ皆様、良いお年をお迎え下さい。そして林眞先生に、心より感謝申し上げます。



秋の収穫祭

療養病棟 栗田和弥

10月25日(木)に合同レクリエーションとして収穫祭を行いました。内容は紙などで作った秋の果物や秋刀魚や栗の収穫疑似体験。仮装をしての写真撮影。そして収穫祭の一番の楽しみであるスイーツバイキング。エームサービスさんのご協力を得て、安納芋のスイートポテト、レアチーズ無花果ソース添え、抹茶ババロア、ふかし芋、芋ようかん。どれを食べようか目移りしてしまう程たくさん種類があり、美味しいスイーツに皆様嬉しそうに召し上がっていました。

今年ではマリアの家の利用者様も大勢参加していただき、とても盛り上がった収穫祭になりました。

「美味しかった。楽しかった。」と言ってもらえた言葉と笑顔に、スタッフ全員癒された事だと思います。



美味しそうなスイーツが並びました



スタッフ手作りの秋の旬の数々



記念撮影で「にっこり」



中学生職場体験

事務部長 森田秀一郎

今年度も11月1日(木)2日(金)の2日間、富士岡中学校2年生4名の職場体験が行われました。職場体験の内容は、1日目は、様々な専門職種(看護師、介護職員、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、事務職員)から説明を受け、簡単な実技も行いました。2日目は、初日の体験で興味をもった職場を中心に体験しました。4名の生徒さんからは、「将来について真剣に考えるようになった。」「知らないことがたくさんあり、驚きの連続でした。」などの感想をいただきました。今回の職場体験が4名の生徒さんの将来の目標に少しでも役立つことを期待しています。神山復生会は、今後も引き続き、医療・介護の道を目指している生徒さんを応援していきます。



事務で受付や会計の体験



薬局で調剤体験



リハビリについての説明



看護体験



遺族ケア

ホスピス病棟
勝又美智代

カトリック教会では、11月を「死者の月」として、亡くなった方の為にお祈りを捧げます。その慣習から、カトリック病院である神山復生病院では、当院で亡くなられた患者様や、神山復生会の他の事業所で亡くなられた利用者様にお祈りを捧げるため、毎年11月に「遺族ケア」を行っております。今年も11月3日にご遺族の皆様をお招きして開催いたしました。

当日は、当院の聖堂にて、御殿場教会 金子神父様司式による「追悼ミサ」が行われ、その後、茶話会が開かれました。今年は追悼ミサには56名、茶話会には43名の方にご参加いただきました。

茶話会では亡くなられた患者様の生前の思い出などを、職員と一緒に語り合いました。約2時間という短い時間でしたが、ご家族の皆様とともに大切なひと時を過ごさせていただきました。ここに改めまして、亡くなられた皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



司式の金子神父様



ミサの様子



茶話会の様子



ふれあい作品展

ボランティア委員会
杉山美貴子

今年も病院玄関ホールにおいて、「ふれあい作品展」が開催されました。例年に比べると少しコンパクトな作品展となりましたが、一つ一つ丁寧に、そして心がこもった素敵な作品が並びました。作品はどれもプロ級の腕前で、ただただ「すごいな～!!」と感心するばかり……。また、作品を制作される時間を皆さんどのように作り出されているのか、そのことにも尊敬の念を抱くばかりでした。「忙しい」は心を亡くすという意味だと言います。私は毎日「忙しい」を連呼しておりますが、出展して下さった皆様はきっと心豊かに人生を過ごされているのでしょうか。そんな皆様にロールモデルとして、来年は出展にチャレンジしたいと思います。ご協力頂きました皆様に、心より感謝申し上げます。そして来年もよろしくお願いたします。



どれも力作！素晴らしい作品が並びました

今回のおすすめ

『くるくるチキン』

(紹介者 療養病棟 山下美香子)



今回のおすすめは、古沢にある「くるくるチキン」です。

以前は、カインズホームそばのぐみ沢交差点のところにありましたが、駐車場が狭く移転したとのことです。私の家からは近くなったので良いですが、周囲はちょっとさみしい感じです。

しかし！本当に美味しいチキンです！うちはここ毎年クリスマスには、1～2羽 @ ¥1500 で予約します！もちろん今年も！炭火でくるくるじっくり焼いているので、外はかりっとお肉はジューシー！さめててもおいしいです。

骨付きモモ @ ¥400、骨なしモモ @ ¥400 だったかな？ボリュームもありますが子どもたちもぺろりです。今年ももうすぐクリスマスですね。一度おためしを！！

外来担当表

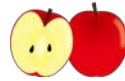
心療内科、緩和ケア外来は予約制
土曜日の内科の診察は第2週のみ



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(平田)	内科 (平田・江藤)	内科 (平田・江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(岡部) 第2週のみ 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

□ インフルエンザ予防接種の予約を行っています。ご希望の方は、受付・外来までご相談下さい。

皮膚科外来予定表



太田 有史 医師	診察日	12月は休診	・	1 / 5	・	2 / 2
白井 暁子 医師	診察日	1 2 / 8	・	1 / 12	・	2 / 9
		1 2 / 15	・	1 / 19	・	2 / 16
		1 2 / 29				
石地 尚興 医師	診察日	1 2 / 1				
		1 2 / 22	・	1 / 26	・	2 / 23

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

新しい仲間の紹介 「宜しくお願ひします♪」



佐藤 裕美 (訪問看護 看護師)
このたびご縁をいただき一緒に働かせていただくことになりました。よろしくお願ひします。



勝又 愛梨 (事務)
歴史ある病院で働けることができ、嬉しく思います。思いやりを大切に頑張っていきたいです。



リース作りのイベントを行いました



11月25日に復生の森でどんぐりや松ぼっくりを拾い集め、その後リースを作りました。小さいお子さんにも多く参加していただき楽しいイベントでした。
(記念館 森)

編集後記



早いもので今年も残すところあと一ヶ月。

12月は色々な行事がありますが、我が家では12月30日にお餅つきをします。餅をつく前のおこわに鰹節と醤油をかけて食べるのが最高に美味しいです。

寒さが続きますが、お体に気をつけ良い新年をお迎え下さい。次回号もお楽しみに。